

平成30年第6回笠間市教育委員会定例会議事録

1. 招集日時 平成30年6月26日(火) 午後2時00分開議
2. 招集場所 笠間市役所教育棟 教育委員会室
3. 議事録署名人 永井秀雄
4. 出席者 教育長  
教育委員 4名  
事務局 12名
5. 傍聴人 なし
6. 提出された議題(議事) 以下のとおり
7. 会議の概要
  - (1) 開会  
今泉教育長 午後2時00分開会を宣す。
  - (2) 議事録署名人の指名  
今泉教育長 永井委員を指名する。
  - (3) 教育長職務代理者の指名  
今泉教育長 まずはじめに教育長職務代理者の指名をしたいと思います、事務局より説明をお願いします。  
  
事務局 法律に基づいて説明をする。  
  
今泉教育長 それでは、私から教育長職務代理者として、永井委員を指名させていただきます。  
  
永井委員 (就任あいさつ)  
  
今泉教育長 ありがとうございます。よろしく願いいたします。  
  
今泉教育長 教育長を再任されて最初の定例会ですので、ここで所信表明をさせていただきます。

今泉教育長 (所信表明)

今泉教育長 以上、所信表明をさせていただきました。よろしくお願いいたします。  
す。

(4) 教育長の報告

今泉教育長 別紙により教育長事務報告をする。

今泉教育長 教育長の事務報告が終わりました。委員の意見を求めます。

永井委員 インタラクティブフォーラムとはどういったものですか。

今泉教育長 これは各中学校から、2・3年生の代表の生徒が出てきまして、3人1組になります。あらかじめ審査員の方で題を決めておきます。例えば笠間の好きなお店、好きな食べ物のようにテーマがあるんですね。これに沿って、3人で英語の話し合いをして、その様子を探点します。英語で会話できているか、自分ばかり話すのではなく相手とうまくコミュニケーションを取りながら話が出来ているかとか、そのような点で採点をします。3人での取組を何度かやって点数をつけます。点数をつけるのは市内の英語の先生、それからAETの代表、笠間高校、友部高校の英語担当教諭に審査員の協力をお願いしています。そうして、2・3年生の代表を決めて、水戸地区大会、県大会に出場します。

永井委員 全国大会はあるのですか。

今泉教育長 茨城県独自の取り組みでして、全国的に行われているのは高円宮杯といひまして、弁論大会です。これは全国大会までつながる英語の大会です。インタラクティブフォーラムというのは茨城県独自の英語でのコミュニケーションを重視した大会です。

永井委員 何回くらいになるのですか。

梅里委員 平成11年からスタートしています。もう20回近くなりますか。

永井委員 非常にユニークな大会ですね。

今泉委員 素晴らしい大会だと思います。

梅里委員 全国に先駆けてのスタイルですね。

永井委員 弁論大会という個人で話すものですが、これはグループで、3人でディスカッションを行うということですね。

今泉教育長 コミュニケーション重視ということですね。

梅里委員 インタラクティブであることに意味があって、スピーチは一方的に話すだけですね。そこにポイントを持ってきたことが一番の特徴です。

永井委員 前例はあるんですか。

梅里委員 初めてのことだと思います。

今泉教育長 その他、ご意見ございますでしょうか。

各委員 (特になしの声)

今泉教育長 それでは、教育長の報告については、以上のとおりとします。

#### (5) 議事

今泉教育長 続きまして、議事に入ります。本日の議案「報告第9号」、「報告第10号」および「議案第18号」は人事案件であることから、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、審議を非公開としたいと思いがいかがでしょうか。

各委員 (異議なしの声)

今泉教育長 それでは、異議なしと認め、「報告第9号」、「報告第10号」および「議案第18号」の案件を非公開といたします。

【報告第9号】(非公開)

【報告第10号】(非公開)

【議案第18号】(非公開)

今泉教育長 それでは、非公開の案件が終了しましたので会議の非公開を解除いたします。

(6) その他 なし

(7) 閉会

今泉教育長 午後2時50分閉会を宣す。

8. 議決事項

報告第9号	専決処分の承認を求めることについて	承認
報告第10号	専決処分の承認を求めることについて	承認
議案第18号	笠間市スポーツ推進審議会委員の任命について	可決